酸相語る

いて左の知き重大説明をなじ において特来の財政計畫につ

は今後五ケ年、即ち昭和十 を確守し、場我は絶對にしない方針である、信は公債 温程度といふやらに十七年度は入債 重要といるやらに十七年度は入債 である。信は公債 である。信は公債 である。信は公債 である。信は公債

は

年間

(天津省七日強國通)内蒙軍 は百靈劇事件以來土氣ますま もの多く約二百の蒙政會役人 の如きは二萬圓を献金し出動 の如きは二萬圓を献金し出動 を穩正は日獨防共協定の競表 た徳王は日獨防共協定の競表

テに開かれた太平洋會議に出て東京園通」去る八月ヨセッ

ルフト氏は

極東の情勢に

完璧が捌されたわけだ。ト極東州の軍備はいよいよーを表別の軍備はいよいよいよいよいといいました。かくてソヴィエ

▲ 泉瀬郎氏(高田商會)同國 日来京ヤマトポテル ・ 大野公願氏(同)同 ・ 大野公願氏(同)同

新京老松町四

日獨防共協定の報に

心王意氣軒昂

THE PARTY

同、汾陽、五台にも

學所以

【東京國通】 豫算閣署の決定 三年度において拓務省は昭和十 三年度において海洲移民費四 百九十八萬風を承認され、五 ヶ年計畫十萬戸移植の第一次 参民の實施に乘出すことへな つたが、昭和十二年度以降十

の常設諮問機圖とする筈で、 これがため官民の金融産業園 係の権威者を網離する継威あ るものとするはずである

閣議決定人事 (東京國通) 閣議決定人事 (二十七日) 山本 昇 任千住製練所長

· 駐剳被仰付 酒包

新京課貨物員を命す 滿鐵辭令

齊は離に悲痛な色を呼べて

海在勤被仰付一

をその人の前に難づいて聴いてゐるのだ……「家を興せ、不不な妹を愛せよ、まだ見心不幸な妹を愛せよ、まだ見心不幸な妹を愛せよ、まだ見心不幸な妹を愛せよ、まだ見心不可な弟のためにつくせよ。……

鹿野

漫

獣ってコソ

とに決定した

七〇〇五〇五自由移民 なほ拓務省ではこれ等大量移 植民の實施に伴ひ中央機關と て二課となし、移植民送出事 務の圓滑を捌するとゝもに新 京出張所の機構を擴大し 東西課を加するとゝもに新

自分はまだドイツの大學にしてその向ふ遙に、實磁色のと、森が見える、ゴシリーの本語に、實磁色の方インの流れが以見える。それが表記に、實磁色のた病み養へた父の姿。その人 目分はまだ。その遺訓

光りに立て(四)

あなたがここへ來る のとなて

二百十 ある 之

滿

大量

移民

拓務愈よ着毛

新京

出張所も擴大

業か 致 し都 日 20 K 五盛 ケ運 び年に 位か

> b 0

> > 此

地

K

級東事件の推移と並行するもの故樂觀を許さぬと のみである、なほ太原における對日空氣は幾分緩和の狀況にあるが最近では根據地とするは明かであるが、現在のところでは太原に中央飛行機一機ある設中だがほとんど完成したこと明かとなつた、これ等の飛行場を中央空軍の設中だがほとんど完成したこと明かとなつた、これ等の飛行場を中央空軍の設中だがほとんど完成したこと明かとなつた、これ等の飛行場を中央空軍の設中だがほとんど完成したこと明かとなった、これ等の飛行場を中央空軍の設・工事中で、このほかに省當局は大同、汾陽、五臺にも飛行場を建て北平廿七日發國通〕太原よりの情報によれば、同地飛行場は最近警戒を嚴重 四西省で飛行場新設 太原の飛行場は擴大 中央の空軍飛行地た 全般にわたつで審議する政府を告がに操作をも含めて金融 夜間突撃を敢行

綏遠軍 の義捐金募集を中止 學生

軍を撃攘

張殿英の衝突

敵の損害甚大

發

綏遠の剿匪指揮に着手 **海に着手した** が、二十七日午後総烹に 大りいよいよ同地方の 動能指 はした中国首席代表北平大學 教授胡適氏は廿八日午前九時 ジャパン號で勝國の途次來朝 した 金融協議會設置

閣議で決定 来の特別金融制度調査會を設して新たに金融協調會を新設して新たに金融協調會を新設は官制を用ひず、閣議決定をもつて設置されるものである め、十七日の閣議において必ら調査研究を進める必要を認っため金融全般の改革についるという。

射撃を敢てせるに端を競した 出近においてソ軍が越境不法 では、大田東部圏域方面張殿英 司令部發表一 の後の詳報

方面より自動車により張殿にわたり逐次ッリーローがにわたり逐次ッリーローがにわたり緩ぎッ

ア横斷

線完

備益々

事

(牡丹江領事館

和氏(於書配給案)同 (電機材料高)同 (電機材料高)同 二十九日酸大

の日く これで敵黨の宣傳ですぜ、

青からの酔もすつか

ドへ出やうさした。

進代子は鋭く叫んだ。

新聞を描ん

彼はさう答へて、金田の去

うお願ひ

ってやつといちや如何 いためつけたらしいが思ひ切 ・ 根密 退、聯盟の危機艦よ迫るの代表出席せば伊は聯盟脱

枚のほか當分の間相當程度 しかしながら將來國防費減 しかしながら將來國防費減 できるが財政の基礎を危ふくす と確信してるる となるので とことは決してない

金田はまたさういつたが、金田はまたさういつたが、 秀は冷鬱にいった。

毎日』を掘って、事代子がかけ込んで来た。 彼女は今まで他人の前でき 都屋へはいると、 部屋へはいると、

、伯父も一時の怒りでなこで、いってはいけ

「何ですか?……」 っなた、私を抛つておいて でとへあらつしやるの?」 彼女はむつくりさ起き上っ た。その眼は血走ってゐる。 『あなたも厳範へかへりませ

祀 年 日五十月二十めたす申め納おに內年は約豫御 すまし致とり限

こるす節を數手の用無めたの製料價特 さ下けつし申御て「キガハ」りな話電は命用御 すまげ上申ひ伺御ぐ直ばれ

五

周

揃っ三) 願 八 品上最級製產國 S 品通普

目丁三町 士 洋 服 看七六七四(5)話電

死んでし 回 七 0 0 た、何 0 製 0 表 用 村 提た

を

E

連轉を中止中のあじあも

脚ばれつゝある折柄、大同大 五M九 五M九 五M九

表彰の運び

内地では媒題防止に對する。 監督が機重で縣工場課及衛 監督が機重で縣工場課及衛 もこのですが あるのですが

任披露が十二月一日午後六時氏と新参事官澤田廉三氏の更

參事官更任披露

御希望の方は御來談下さい

領事館構內十八號官舍

英

之

女中至急入用

海治氏は亡見忌明に際し金一

京商業學校父兄會に寄

貸

新京聖公會

煙を吐か

聳立

ト居、電話は二の一九二五番

お待ち無れの

司長卜居

(=)

電信、電話線

新京驛構內

令の山は招人

| では、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのでは、100mmのには、100mmのでは、100mm

豫定通り新京發着

| 内地では面白くないから満淵|| 本籍構護市中區山王町二ノー 生活苦を共にした妻を残して少とは薬ぎっ 少じは樂をさせるからと永 妻から説論願

新京商業生 係は云つて居る 係は云つて居る の皆通知して確めて置く 等を支拂つた場合は一鷹店へお客からの入金を使ひ込む

牧世軍日曜集會 聖別會體/恩寵と試練ル 午該七時 石田特務 来陰衛野山衛底的の宗教ル 年後七時 名越大尉 水陰電野山衛底的の宗教ル 年度七時 名越大尉 水陰電野山衛底的の宗教ル 東京西では 大百十一月二十二日二道河子 大百十一月二十二日二道河子 で家屋借用の上登民傳道開始

●昭和十二年十一月二十八日 ●昭和十二年十一月二十八日

日曜日祝祭日其他の休日及其前日

飛行塲の除雪 雪中行軍を効果的に

(東綱陽路二〇一、電二一 一二六五) 、建 拜 午前十時宝分 、建 拜 午前十時宝分

吉林の銀線

二十名以上 工制引 工制引 工制引 三人以上二十名朱滿 三割引

新京學・コニニセホ

ピューローをお出出九三

國恩感謝

オーバー、毛皮頭髪など

新京教化聯盟主催の恒側『國恩盛謝國族揚揚式』は十二月 一日午前七時から新京神社境 内に於て擧行されたが當日は 一部の一個の一個

郵政管理

、履懸書本人持參本月中來談、宿舍付高級優遇す(要保護人二名)

業務員急募

日本ホーリネス・見童聖書學校、廿九日午前九時一年前十時一十前十時一十十十日午

局長會議

日本組合教會 老松町普通學校前 十五分 中五分 東書 約翰博九章 第一節より第七節 第一節より第七節

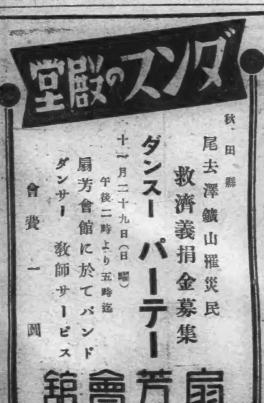
▲臨東軍軍犬質上、午前九時軍用犬協會支部本紙讀者優待映畵上映、帝都キネマ す(二十九日) 校試合、午前九時、

五〇平方米四七 五〇平方米四七

認公 話點金融 給名其推多額定 ○養質は老舗 なる當此へ目

和十三年度日配を取

日の入出



水道凍結 人船町四七二 10出町二丁目四番地(羅灣內正門前) 3 野之林田 速時出張修理は

●明くて感じのよい

奥和洋御菓子 茶

電話(の) 川中の川美

200

世界一九三六 ク・ゴウラウンド 大放送

エロ?グロ?珍?是非か見と 第一日 ・音樂部・演藝部總動員・第一日 ・音樂部・演藝部總動員・

煉瓦造車鉛板賽二階建

劍道昇段試驗

森野の日記

あす商業で 側道昇段試験は二十九

昭和十二年度

Ξ 文省 館館堂

積博

其他 各 社 有各 名種 行

業公司(3)四人〇九番

新京銀座 H

金州新澤庵小樽詰賣出し

電話③二二五二番

文匠加西

●御進物にお茶菓子に!
おいしくて上品なおきなのお菓子 一、場所 三笠町四丁目五番地ブバー、間取 六疊、三疊、炊事場、水洗一、間取 六疊、三疊、炊事場、水洗一、間取 六疊、三疊、炊事場、水洗一、一、大疊、三疊、炊事場、水洗

事件も漸く解決を告げるに至 られたものである十ヶ月を軽た今日さしもの難 ゐるところを惡運 コンディション上々

「キコンデーション良し」の旅館にも同條件で宿泊させ、スキー展の計畫で十三度、積雪一尺六の旅館にも同條件で宿泊させ、スキー展の計畫で十三度、積雪一尺六の流館にも同條件で宿泊させ、スキー展の計畫で十三度、積雪一尺六の流館にも同條件で宿泊させ、スキー展の計畫で十三度、積雪一尺六の旅館にも同條件で宿泊させ、スキー展の計畫で十三度、積零一報は二十七日 泊料も大層間に合宿して一泊 て毎週金曜日にで ムキー場便り第一報 キー腰の計畫も立てられて

近頃オーバー、毛皮頭癌など 金目の防寒具の盗難が頻々と あるので新京署でも厳重響液 犯人の逮捕に努めつつある中 を甘七日またも午後一時頃電 々會武營業課長古娘氏が課長。 の移識関係及び近く施行せら る、電 氣通信 法並に その他 の業務に関し協議するため來 る十二月三、四日の兩日日滿

院有ノトコロ抵當権者管沼田表示ノ不動産へ齋藤金太郎表示ノ不動産へ齋藤金太

會職を開催することとなった

を記奏示ノ不動産の驚廉金次 を一型では、 を一では、 を一では、

を 帆船一、ジャンター九、合計 の損害は總額五十萬圓を下ら ないといほれてゐる

品裔。村

水道が凍ります

家庭で御注意

炊事場を温くす

行洋村西

今晩の主なる演藝放送・※

H 本いづれも驚くべき傑作集デスゾ ・これだけは他 ないデス・

お待ち乗ねのネオ・ミジュック・

満洲國体協で指定 情を仇に

會理事會

28日

優待割引

券

新興大泉「新月抄

帝都キネマ封切 優待割引券を御利用下さい

月田の時代劇 綴つた興味深い作品であるされた一醫師の脱獄手記を宮の東深く幽園

术

力

主 演 ~ ラ

ゴン

フランシス

エク

フランク

助

失物は注意

給配畵映寶東·作特 L·C·P

歌高はる梅



一半一△個六四個打個十△等等 △一△等八夫末 等箱十パ等婦炭 外△二ケ鏡枕一 珈醬特 五十等ツーー俵 琲油撰 名等女と個組△ セー白タ盆下杓△△五 ツ斗米 オー駄チ九七等 ル枚ー一等等清 一公足組スペ酒 差石硯一琴打 し鹼箱個一△

ト入一り俵 目

支し籤三組自支に日 持まを十を祝援隆を のし以日編のに盛以 程たて、成意依をて 左十上をる見開記二映表もつ館 景月す明のゝ三

一世三 = (2)話電

八大〇二(3)話電

秋をはねる剣で日、黎明の 龍上 て津伊江新 変たる出絶快絶の意見のは
で関上野鍵屋の辻に
で関東國太郎・瀧澤

す河 3 台 は又 わ五 れ郎



光出 1: ני る末作は隕空速 何石、遙 3 物 萬白 3. 3 る科! メ籽い 感事サは 乡秒夜 激経ル何 ガの獵 激起ル物力と風を對社物地怪奇 戦篇が怪球速の 三物に度街 こ然六、贈のに 恐も年そる透閃

怖卷度もラ明く **伽密度もラ明〈明** に頭のそジ光怪明 充よ超のウ線光 ちり弩正ム!線 た卷級体大天!

の昭和七年の棟瓦工業界は満 を抱かしむるに至った。 普通煉瓦生産高は約三億三千 七百五十八萬個を生産し新京 事天、大連等が最も多く生産 しゃルビン、吉林、撫順、鞍

本来天養町十一、七、一外系所 一本来天養町十一、七、一外系所 一本来天養町十一、七、一外系所 一本来天護町六〇、六二、十四顯三十九 一本来天護町六〇、六二、十四三十五錢 一一三百六十三四十十五錢 一一三百四十十五錢 一一三百四十十五 一千三百四十十五錢 一千三百四十十五 一十五十五 一十五十五 一十五十五 一十五百四十十五 十二百四十十五 十二百四十十五 十二百四十十五 十二百四十十二 十二百四十十二

の母ニュー

銀市

の、英語の

洲煉瓦工業。

沿革と新動向田

しかるに大正九年春頃より酸成されたる財界恐慌は建築界の沈衰状態を生じ。かくして工業も不振を生じ、かくして工業も不振を生じ、かくして工業も不振を生じ、かくして工業も不振を生じ、かくして工業も不振を生じ、かくして工業も不振を生じ、かくして工業を不振を生じ、かくして

おる 当時日支帽壁者は十数萬圓を 経過して共同販賣により統制 經濟の立案を爲したが終に資 本關係より實現に至らなかつ た

氣そのもので全滿煉瓦需要數略和八年の煉瓦業界は實に活ある。

各地特產市況

福州林業事務所較河出場所の を定めのものであり各伐採地 では種々準備に忙殺されてあ

東方八十支里冷風口にて之む)伐採地は新站を離るゝ

一、色澤程度 に多く調製不充分で泥附粒 に多く調製不充分で泥附粒 多く、地域的には病遊およ び色豆の混入多く、殊に改 良、金元等の特殊大豆の色 澤は幾分低下をみせてゐる が、その後天候の恢復によ り色澤は例年程度に達し得

國鐵京圖沿線

明年出材豫想

高 局 超 后 所 合 店 行 行

本年度の大豆作柄

大體好績示す

水豆の懸念は絕對に無し

九月末調査、貸出は五億九千

対政部調査 【九月末現在にお でこれを前月末の 4元 機関数 480°150°803個 に比較すればいづれる増加し 420°081°31310個 てゐる

上せるものは平斉、齊北、 動河、京白、率吉、平梅、 動河、京白、率吉、平梅、 連京、松花江河筋、低下せ るものは京圏、拉濱、覆北 濱洲の各縣である

灰含蛋脂、灰含蛋脂水 个、含水白 無 水白 無 水白 粉質貼分 粉 物 物

改良種好成績圖們の大豆檢査で

新增錘制限見越

各社の年

正百二十七圓九十八三百二十七圓九十八三百二十七圓九十八四百十圓高 岡 組 四百七十五圓十五錢 別十五錢 別十五錢 別十五錢 別十五錢

一百十三圓二十銭 一百十三圓二十銭 一百十三圓二十六百三十三圓二 一十六百三十三圓二 一十二圓二 一十三圓二

第1回 1志二片200

各地株式市况

成行は注目されてゐる

三百二十七圓九十八 一百一貫二十銭 一百一貫二十銭 一百一貫二十銭

落を辿り、至極不振裡に越月筋の賣進みに、相場は盆々低筋の賣進みに、相場は盆々低 十月新京の 土建材料市況

断然在來種を壓すし

事となった

大豆小麥移入量

村月中新京に於ける土建材市 村月中新京に於ける土建材市 大連オ料も大口の商内は殆ん どなく、地場小口物のみとなった。木材類は需要減退の折 がなるに不拘損近川出し材の 入荷あり、旁々荷岡へ氣味で 後分の軟化を示し、鐵材類は 間子類は寒氣襲來の關係もあり、 適を告ぐるに至った。其の他 の諸材料は殆んど不變保合の 施し操短率重課によつて各社の増健競争を抑制して來たところ明年一月以降よりは直接日の鍵敷を標準として一定沙合(二萬鍵乃至五萬鏈)以上は強化し九月は十二萬二千鏈は激化し九月は十二萬九千錘、十一月ま十二萬九千錘、十一月 知きは十萬鍵以上の増延計選 サー日現在の聯合會加盟各社 指着け鍵数は一千百六萬八千 二百卅二鍾に蓋し、また本年 中の増延は實に百四十一萬鍾 となり、十二月の推定増建六 | と推定され、六大紡の某社の | 告記録、十二月六十二萬鐘

配对 安田善四郎

十二萬鐘と相俟つてわが紡績 史上に空前の記録を樹立する 1 ス 311至10至10

▲第二整控工場事務所看等及 第二小型工場職工休憩所所 第二小型工場職工休憩所所 等二小型工場職工休憩所所 等二小型工場職工休憩所所 等二小型工場職工休憩所所 等二小型工場職工休憩所所 等二十一週八十五 時命 二百四十四週八十五 時命 二百二十十四週八十五 時命 二百二十十四週八十五 時命 二百二十十四週八十五 時命 二百二十十四月 十五十十四月八十五 時命 二百二十十四月八十五 時命 二百二十十四月八十五 時命 二百二十十四月八十五

ス 12.00 4.25 棒 i2.10 4.15

▲大連爲替 ●阪神日米爲替 第一回實 三、東三公立 第一回實 三、東三公立 第一回實 三、東三公立 第一回實 三、東三公立 第一回實 三、東三公立

金東 東京株式 等付 第一1807 ko 一

雄秀郷本・・キート船大 母のき嘆売で 齢十五田山・督監二健ロ清 妹姉の園祗

新京特約店 日清製油 新京百涯街五

2 ガロ

の完備 各種IV売集件が 程式無極鬼 経対無単被新所類 收容力五十頭

◎出前迅速

電話(3)三九二三番

花あら きもち 卸小賣西 れ各種

五. 吾 電話②一三五八番

る來寒嚴 防寒草履

五三

優 なるしの 御宴會は 五十人樣まで やうにも致します 一角要其他は御相談により期何 鲜多 お引受け出來ます





所小鄉金金金日歐州國 中普滿洲中央國 融 融 一個銀銀行 個 銀 一個銀銀行 計金合會社行行

局合會趾店店行行行數 10岁、月四日、六六1 世 1-1 - 011 - 011 三 - 400 - 112 - 12 - 702 - 12 - 702 - 12 - 702 - 703

ラ、カラ五、一八、四カセラ、カラ五、八一七、豆丸二 六、七郎一、八七〇 六三、一三一 一三三、六九一、八九四 四、六一、八九四 INP KAK CON

「田村、七二〇、小五七 は出五日から開始されたが、 は出五日から開始されたが、 は出五日から開始されたが、 出廻り大豆のうち在來種と改 で、粗悪極まるものだつたが、 改良種は黄色、小指々頭大の 機して精撲したもので、これを更に乾 機して精撲したもので、その を凌駕し、そのまゝ食用とし を凌駕し、そのまゝ食用とし ても寸毫も差支へなき立派な ものとなつてゐる 圖們輸送規定 でもつて終了したが本年度の をもつて終了したが本年度の をもつて終了したが本年度の 大豆、小麥總移入量は〈單位

| 一個門園通 | 十二月一日より | 日本の保税法實施を控え | 一個門園通 | 十二月一日より | 一位はこの集食を劈頭に做び | 一位はこの集食を劈頭に做び | 一位はこの集食を劈頭に做び | 一位はこの集食を劈頭に做び | 一個門園通 | 十二月一日より | 一登規定研究會を常設して | 一番 | 一番 | 一番 | 一日本 | 一番 | 一日本 研究會を常設 変粉、砂糖 新京先月の市況 新京先月の市況

編練事業として架設されつゝ あつたが橋脚橋梁十九萬七千 画で間組の手により竣工いよ 人来る十二月九日の吉日を トして新義州で超工式を暴行 する事になつた 來月九日起工式 來月九日起工式 奉天煉瓦業 合同計畫進む

奉天に於ては煉瓦販賣債格統 人經營の煉瓦工場十三が参加 し共營煉瓦株式資配(資本金 上共營煉瓦株式資配(資本金 在相當の成績を示してゐるが 満人側繁業家は之に對し常に 意爭的販賣政策をとり建築業 者に直接賣込みを行ひ一個七 者に直接賣込みを行ひ一個七 ★新京ヤマトホコ に伴ふ優房並ご

▲大阪棉糸

1,25 2,48 2,58 4,31

大引

口事商品市况

10 本、次0、00 テー六百九十個 本、次0、00 第一 工学 本、五0、00 須田 产會 地工事 地工事 地工事

外經濟電報

11181111111818

1•40 6•15 3•10 7•40

ぶたまんい

京新設北胡同

木の香も高き 冬の一夜を心ゆくまで ― 多數参りました可愛がつて下詩的で情熱的な長崎娘さんがまた ●お知らせ 改裝成れる御座敷で

帝都半本マ前 帝都半本マ前 一の御用命は……

[复二十刊夕朝报本] 科赛定本 金告價紙 特替郵一

中谷時計店旗部





の國を事實上承認 我は伊 政府當局 のエ合併を確認

定した旨確認した も同様伊太利政府の 日午前伊政府 D **十前伊政府が瀟洲國を事實上承認するこ共に日本政府** 1マ二十八日發國通至急報」伊太利政府當局は二十八 エチオピア帝國合併を承認するに決 新し午後一時より司令官々邸 学課本部課長石原大佐は軍政 部顧問今田少佐を帶同して来 部職問今田少佐を帶同して来 一

か

英軍の別動隊が十九日夕平綏線の破壞を敢行し、ためと張家口には西方より、英軍の別動隊が十九日夕平綏線の破壞を敢行し、ためと張家口には西方より、合狀態となり、その金額すでに數萬圓を超ゆるに至つた、一方戰線方面は王一ケ月分の俸給を、また各王公もそれぞれ第一線の慰問金を軍政府に獻金す第二線部隊にして前線に赴くことを志願する者續々増加し軍政府の役員は約億張家口廿八日發國通〕內蒙軍は緒戰における勝利により士氣大いにあがり 到着するも のがなくなった

采开

京

B

日

日態度愈よ露骨

へく中央黨部に對し左の如き を監骨に現はし、國民黨をし を監骨に現はし、國民黨をし を監骨に現はし、國民黨をし べき絶好の機會なり を興へ蒙古軍を強減せしめ を興へ蒙古軍を強減せしめ を興へ蒙古軍を強減せしめ を興へ蒙古軍を強減せしめ がある失

又上海市業部は十八日附をも

一、中央の訓令により提級運動を徹底せし 一、中央の訓令により提級運動を徹底せし がく抗日を買徹せんとせ ば須く接級運動を徹底せし むべし 市内各所の戸州訪問をなして るる者多く右はこの機を利用 し赤化場動を行ひつへある疑 ひが濃厚である

がしてるる有線で後等はペル | 含蓄ある發表は支那に對する | 日海防 養地に達した情報によれば南 を中心に紛爭を被けつゝある | 京政府は先設設達における外 | 談演扇民族の肉闢こそ支那に | 大橋記を命じたるに拘らず | 訪共か容共かの簡値を決定せ | りず婦女子にいたるまで横行欄 | て居り、廿七日闢東軍の顔る | 立てるる有線で後等はペル | 含蓄ある發表は支那に對する | 日海防 養 終遠にソ聯

日伊南國政府が相互に承認しけさせてゐたが、満州國の獨

根来、杉村駐伊大使を通じイ 政治的該解を課めんがため過 政治的該解を課めんがため過 リー政府との間に協議を練 我宮様の 我が通商權益 ・國政府 近く本格

協定案骨子

的交涉開始

居は既定事實の承認な よれば、協定案の骨子は大の伊外 交界 消息 案の内容は未だ何等公表され であないが、外交界の消息に ないばれる、右協定

經濟問題が眼

暗協定と無關係

【東京園通】義宮正仁親王殿 下には二十八日第一回の御襲 最后兩陸下には義宮線とお揃 ひにて午前十時湯漢内府以下 他近季仕者に拜謁拜賀を受け させられた 第一回御誕辰 設に伴ふ勅令(在外公館職員のは、した、しかして右領事館の

招集を要求す 緊急理事會の

類様所國政府はスペイン 大大のは事實上 でイン共和國に對する後 でイン共和國に對する後

(-)

ス政府、

日獨防共協定を

有効適切に利用

【寫眞は指京の澤田参

田新任參事官昨夜着京

は廿七日夜大體次の意向日伊協定に闢しイタリー

政府意向を表明



将軍の抵抗案外に頑強で表況 の知は一気に首都攻略を期し で経攻撃を加へてゐるが、政 容易ならず 日獨防共協定スペイン 関れるとみられる

リトワイノフ外相

題に對する協議をなすこと~ 明を行ふに決し目下文案起章において田代司令官、橋本彦、八回全鷗ツヴィエト大會でソニおいて田代司令官、橋本彦、八回全鷗ツヴィエト大會でソニー、関東軍と協議した結果を ヴィエト外務人民委員長リト津、関東軍と協議した結果を ヴィエト外務人民委員長リト

事需工業人民 事需工業人民 リン廿七日愛國通』モ

一、イタリー政府はエチオピー、イタリー政府はエチオピーを置きイタリー政府の工産を置きイタリー政府のエチを置きイタリー政府のエチを置きイタリー政府のエチを置きイタリー政府のエチをである。

寺坂課長歸任

越境事件 抗議提出

にモスタワサ七日登園近』モスクツ駐割酒匂参事官は廿七日午後カズロフスキー極東部長を訪問、廿四日ツ海兩國間長を訪問、廿四日ツ海兩國間長を訪問、廿四日ツ海兩國間に対するソ聯兵の不法越境につき最重抗職したしかるにカズロフスキー部長に遺襲的に 奉天鐵道事務所營業課長寺坂 売一氏は十二月一日から營業 を開始する新京保税倉庫関係 大日朝來京し、同日稻川課長 上野貨物主任及び税職関係者 とゝもに建築工事中の保税倉 庫その他構內の巡視を行つた 上詳細の打合せを済まして同 上詳細の打合せを済まして同

を 東京図通」 東級習吉氏は強て病氣のため 郷里滋賀縣大津市で擦養中十 四日午前六時逝去した、享年 六十三、同少將は陸軍におけ 大十三、同少將は陸軍におけ **兼松少將逝去**

何等観意を披瀝しなかつた

▲草場少將 二十八日贈京 局長)同奉天から吉林へ通 過 **所啓柴課長)同奉天へ** ・ 切売一氏(奉天鐵道事務

伏して御願申上げます 製品の外御注文に應じます、

目品業營

通 知

翼東自治政府

成立一周年

©給仕募集 +☆七歳迄 (国内地人に限る) 歴版書携帯木人未践のこと 御願ひ申上候 御願ひ申上候 を削清祥奉賀候弊店儀毎々格別の御引立を選案冷の候益を御清祥奉賀候弊店儀毎々格別の御引立を選

大同大街三〇一康德會館二六一號

ブリュッヘル元帥

大會に出席

卒午本沼業前,多多 新京新設路(帝都キャマ前) 大後 就職幹旋す、午後、夜間 (入學隨時)

日菅

タイ 電気 四周 an F ==

東軍總司令ブリュッへル元帥 は世七日のツヴィエト大會に 姿を現し各代表から萬雷の拍手を浴びた、同元帥がモスクッを訪問するのは極めで稀であるため今回の訪問は特に参 成立に伴ぶ新事態につき重要 成立に伴ぶ新事態につき重要 したもち

大三 政絃

琴

新築デ 入船町二丁 電話(三)五五五六番 並住宅希望者求

新京蓬莱町

附屬地憲兵分隊南門前 11十五番地 = -三五治

製品の外御注文に應じます、何卒御下命御引立の程ます尙店内には當商會特選の優良品……豊富陳列既工場より直接皆樣へのサービスに萬全を期して居り工場が式の製皮法を以つて謹製し價格の低廉……「公大工場を有し品質の嚴選洗練されたる加工萬事ドー ナルモノ必ズシモ良品ニアラズ

毛皮は先づ

日本橋通り五四(南廣場角)

ロンドン商會新京 丹 江田明佑一〇

副島伯

理由と發表 理由を發表

郵貯利下げ

代表 (100 年本記書補助 第30 年本記書補助 第30 年本記書補助 第30 年本記書補助 第30 年本記書補助 第30 日本記書 (100 日本

振替制度創始

関税制度改革に伊ふ經費 (七ヶ所)設立費 四八 (七ヶ所)設立費 四八 (七ヶ所)設立費 四八

政府は本日の閣議で郵便貯金利率を現行より實施することに決定したが、右は來年度に決定したが、右は來年度に決定したが、右は來年度とより實施されるべき税制政

リッツセ・コーランド博士は世 横重抗議 大本の一世帯ドイラ公使ハインスの一世州大日教園道 オ

サンオ

原動機取締

上氏市立

(=)

公債發行額の

如何

の懸

日駄となつてゐると考へられといふことは一つの大きな注調適の四ケ年計畫が完成するの思方には反映してゐる 見方から競してゐるや

るが、やはり帰嗣西との関係るが、やはり帰嗣西との問題もある。 を観を費消することはなく、 全額を費消することはなく、 全額を費消することはなく、 とも関内資源に乏しい軍需品 は今後一層輸入を促進することなり、さなきだに對外貿 易の不調が言爲されてゐる今 日、為替、物價、國債政策上 配付料たるを免がれずこの點 については政府當局に は佐然公債銀行額に向けら 心は佐然公債銀行額に向けら 『東京関連』政府は廿七日の

二十七日の閣議で決定

題) は左の如くである(單位百萬

松率および闘税制度

び表面化したのであつた。四人の勃興は獨佛間の葛藤を明みの勃興は獨佛間の葛藤を明の問題が關心を持たれざるもの問題が關心を持たれざるもの問題が関心を持たれざるもの問題が関心を持たれざるもの問題が関心を

兩氏副参事昇格

武之氏及び同地方保長岸水喜

弘之氏及び同地方保長岸水喜

東京海鐵事務局地方課長田中

東京海鐵事務局地方課長田中 明年度新規要求

明年度海軍**職**算内譯 東京國通1 廿七日の閣議で 東京國通1 廿七日の閣議で

理り ・ (本年度に比し一二九墳) ・ (本年度に比し一二九墳) ・ (本年度に比し一二九墳) ・ (本年度に比し一二九墳) ・ (本年度はり墳 ・ (本年度はり ・ (本年度をはり ・ (本年をはり ・ (本年をはり ・ (本年をはり ・ (本年をはり ・ (本年をはり ・

座談會

要談會は二十七日午後二時より記念公會室に於て開催 業者側金泰洋行、現代號、 吉田商店協會副會長、新京 百貨店、二幸、大興公司、 主惟者側より植田副會長、新京 正於付る土産品の意匠、種類 に於ける土産品の意匠、種類 に於ける土産品の意匠、種類 に於ける土産品の意匠、種類 に於ける土産品の意匠、種類

一億五千萬圓承認

鮮魚小賣相場

關稅制度の 改革要項發表

であつて次の通りである

新京郵政管理局管內 本天、率天城內、 高林市 本天、率天城內、 高林市 本天、率天城內、 高林市 本天、率天城內、 高林市 本天、率天城內、 高林市 本天、率天城內、 高林市 本天、率天城內、 高州市 本天、率天城內、 高州市 本天、率天城內、 高州市 本天、率天城內、 高州市 本天、率天城內、 高州市 本天、本天城內、 高州市 本天、本天城內、 市林市 本天、本天城內、 高州市 本天、本天城內、 高州市 本天、 高州市 、 10 本子、 10 本子、10 本

祖光協會主催

振當決定

大西洋橫斷飛

案

す

なら

何様にも御相談致 御宴會の御豫算に付ては如



満洲農業移民の概況 工珍 或 利 安 惱みある方は

Q產

笑ひの



及一分五厘以上の郵便 を使用することゝなつ を使用することゝなつ

金融界方面の態度

の一分五厘以上の郵の一分五厘以上の郵

明年早々實

土地家屋賣買仲介業

極日當良き貸住宅あり

滿洲與產株式會社

大会の総裁問間については大会の総裁になった例もあるので、日本は宮標方のもあるので、日本は宮標方のもちスポーツの宮標として和もスポーツの宮標として和もなったととならう、明年六十分に対しては大のの名が、

東京招致に基大な努力をよせ 東京招致に基大な努力をよせ た事情をのべ、諸外國との友 好關係に深く収慮を用ひ給ふ 天皇陛下にみぎ執奏方を乞ひ 退出、同會見後左の如く語つ

周年記念日迎へ

異東地區を見る

育主事を配

ツの全面的向上淨化期す

半島の寡婦

の炭鑛 温を

醫長等の

自己資金の解放等は實現をみ てゐる所であるが、將來は金 他に關する限り金融組合と輸 会れでゐる而して中、小商工 業者にとつては金融組合が唯 るが、在來の中小商工業にし て放漫なる營業政策をとり各

111,400 111,40

0

大連埠頭船舶 の見込みなる 满東東日浦デ新新大滿南同大同日同滿電同東滿同日同日同日滿日滿日滿川同日同大同東同南同哈同大同新同同滿同同正同朝滿三雜甲 洲滿邦本賀ィ京京和洲滿 同 本 洲業 亞洲 魯 本 滿洲滿洲本洲崎 本 阪 京 滿 薄 連 京丙乙洲 — 隆 鮮洲分四號 ルル人ル渠ゼ倉建染化瓦 電 電公 煙煙 漁 產 ル工亞麻績績造 郵 商 下 鐵 交 豆 銀 母國半分分

●「洋樂雯好家協會」 全審査員が諸手を挙げて推薦した名盤/

RCコハイフイデリテを挙げて推薦した名盤ノ

錄音人

助作業により廿

融統制

金融組合の組織強化

庶民金融機關の影さび

金一く限定された金融統制組み一トに載せられてゐる業者

害を企つ 大連の拳銃詐

哈市國際金融部の

早くも一部に非難の聲あがる

未だ不明

なんと全部で五百卅萬圓

【哈爾濱】各種特産出廻りの本格期到來にも拘はらず實際本格期到來にも拘はらず實際出過りは依然豫想以上の澁帶 あるが其一因として國際運輸 の金融部が地方糧棧に對して の金融部が地方糧棧に對して 面のセンセーションを惹起ず るに至つた、すなはち哈市國 慶支店金融部は先月末以來主として預北、濱洲南沿線の奥として預北、濱洲南沿線の奥

臨◇時◇列◇車

人かは最盛期の 技の持ちこた の 特定取引に重 の特定取引に重

畑

调

報現場

物

見

46

初

省近

位.

總局の年末旅客輸送陣 されたものである。 十年計畫で

信新行新新行新新行新行债利利利利

を完成し引續き 開充備へ

00.09 00.00 00.00

年間に一面二

騎兵第七團

合流 匪を計伐 電 大電 職兵第七國〇〇名は 市入電 職兵第七國〇〇名は 市工 標素、金日成の合流匪約 で王德泰、金日成の合流匪約 で王德泰、金日成の合流匪約 四百と遭遇、大敵戦の後匪に 多大の損害を興へてこれを潰 差せしめたが、右戦闘で騎兵 差せしめたが、右戦闘で騎兵

けふから愈よ 洲湖邦本賀イ京京和洲湖 同本 洲業 亞洲 魯本 満洲満洲本州崎 本 阪 京 満 衛 アニック では、 一次 で、 一

かな空氣だつた

遠 新京老板町十二 太

この路だよ、立派な

--(上)---天律にて

公債株式現物賣買 商 店

電話(多)た三 六日 五九

八選河の 南

取別所作買人

御用命下され

度

電 天 加 茂

AR.

塞九

3

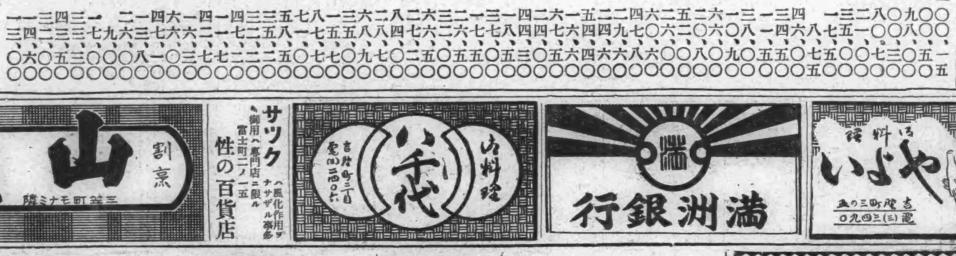
少

K

不

烹

サック・カサザル事を関用へ専門店・風への悪化作用する



部屋

二食付

金四十圓より

廣間



眉白の薬肚强兒小傳家來年百三 薬妙減腸胃・し下虫人か 肥 屋~ 崎 町 速 浪 市 連 大 店支連大社會藥膏本日 后规約額 XOXXOXXOXXOXXOXX



奥様方 福

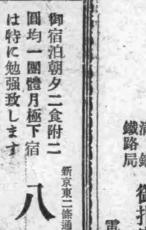
目一番地 電話三・四八六九米 炭公



長非一度御試し下さい安い石炭を賣始めました 新京高砂町四丁

COMMONORADIA DE COM





新京東二條通八島小學校前 話

鐵滿關 路 東 局鐵軍新 御指定 協 話(長)三七六三番 旅

チさ三四六 1 財産半量 ム席、 宿 部 開 設 3通

確實なる方はボー 毛皮防寒被服 毛皮防寒被服 加工も致します ギン狐破 逃 此の機を逸しては再び來らず 五五五 原價提供 す 000 カ ts. 圓圓圓 ム排 1 乗 ●東 第一有ヤあ F D B 格大亂· 級級級 75 一二三 方勝!! 新古カ -中 商 **三00** 000 商 圆圆圆

級級級

職れの結婚式が終りますと に、若く初々しいだけでなく に、若く初々しいだけでなく に、若く初々しいだけでなく

ことをお忘れないやうに願ひ

正しい後進滑走法ではあ

曲左中走滑洭前 圖四第

(第四國四級)

引きが、強ければ強

不然際町三人の場合を表現である。五人二九番

正及水職者は至急申込 京 仲 居

和北たしれたりがイン特一條補際がイン特一條補際がイン特一條補際

大和鎮の大王(金光教協角)

-

じて徳川の 洗の末

海山東 後 新京入船町三ヶ切にコーチ致します 切にコーチ致します はかな致用で 高尚な趣味

新京盛業町二丁目 新京盛業町二丁目 新京盛業町二丁目

電話と金融 費

健かなアタマ金で 秘密 即時、長期、

神相談に應じます。 (間では、)なアタマ金で、)なアタマ金で、)なアタマ金で、)

及後進滑走を充分会

一、土憲政治を

木村玄俊

カメラ 中古買入交換 大黒 最電話(3)二五四八番 大黒 最電話(3)二五四八番 大黒 最電話(3)二五四八番 はり 中古買入交換

新京三笠町一丁目

削の如く 三道並び

後九。三

藤旭薦さん

東三馬絡無線電流下 東三馬絡無線電流下 東三馬絡無線電流下

で食へ

新京東三條通標 上 田 商 行 金 田 商 行

電話(3)回五四五 銀盛二/南製通り

彰義隊

(三)前進及・

進滑走中左或は

右の何れ

へ曲るには…

上から浮かせる

第三岡即ち左右片足宛交互

八二五 水上母艦「干歳」進水式電泥= 吳海軍工廠船渠水式電泥= 吳海軍工廠船渠水式電船 単一 大の田 田曜勤行 (東京)

ンドン交響管

蘇郎

10,00 北瀬の

旭鷹

様ひ馴れない、舶来物の化粧品を持つて行つたりするのは をすって行ったりするのは た化粧品を、化粧ケースに手 たないのは、ホウ砂を持分するのは なことです。温泉等は硬水の なことです。温泉等は硬水の なことです。温泉等は硬水の なことです。温泉等は硬水の ないので、そのまっ水を

あるが、未

道は、先づ兩脚を揃へて、爪避滑走の要領を知る最もの近一所謂パックですが、此の後

右足と同じ要質

鼓岩鳴

二鮮水餃子

米 白 新米到第 スクイテスシャ

和洋行

九日(日曜日) 新京 放送層)

八三〇時報、ニュース・信知事項領療通報、番組強告

五,00

右足に移されて居る事は、

依つて

して兩脚を変互に行ふ事

フヰギュ

ングに就て

日日案內

町九ノ二

金融にまする数

德官詣

四の男四十二年强、女四十四十六年強になってゐて、

'(PE)

日本人 の如き人生

と昔から相場がきまつてゐる様であ 衛生思想の普及 してるね設據

設死亡率の低下は國民の罹病 が、はたして人生は五十年だらうか、内務省保健課で調 別項の如く男は平均四十四年、女は平均四 漸次向上し 人生五十年には相當距離のある數字と

旅館

に泊つた時

まつた程度で食べ

多の夜寒には是非一家打覧いで暖い鍋料理を関みませう。 懐しいその味も、和かな團欒 をどんなにしみじみと幸福に することでせう。鍋料理の美 の素で少し濃い目に味をとい

も榮姦

でする者は勿論の事、 でする者もホッケー でする者もホッケー

制新国洲滿

前進滑走が

番目に出て

石屑は前方へ、 に・は・

もので

同言合せて、氷上に下ろの第六圖の如く、踵と踵のを後方へ引く様にし、 にターンしてしまひたに體重を楽せ、スケ カープし、左の足は お足は自然にイン

編集。しげの御姿 心せはしき ・ 本もあらばこそ ・ 七もあらばこそ ・ 七もあらばこそ ・ 七もあらばこそ ・ 七もあらばこそ ・ 七もあらばこそ ・ 一 を忍びて御供の 警園の武 ・ 一 を忍がたまひ ・ 一 の ・ 一 の ・ で 忍がはれて 七堂伽 ・ とる如くば へ吹き送り 手に とる如くば へ吹き送り 手に とるのまでは ・ との如くば へ吹き送り 手に ・ との如くば へ吹き送り 手に ・ とのかく ・ といきと ・ とのかく ・ とのがく ・ とのがり ・ とのがく ・ とのがり ・ とのがく ・ とのがり ・ とのがり

帳簿專門

三省堂製本所

等三在教 授

第一徽兵保險新京出張所 新京東五條適一三

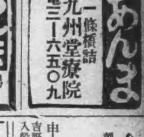
聖師3二〇七九信学会文章立案。 タイプライタ間

貸事務室 海鮮ビル

師所第一録とルニ十六就選 電話簿名義其の機仲介謝紹 電話簿名義其の機仲介謝紹 をは、ユニ十六就選 ■(3)国|六二

九州堂療院 九州堂療院

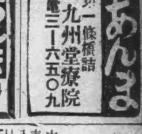
あれる

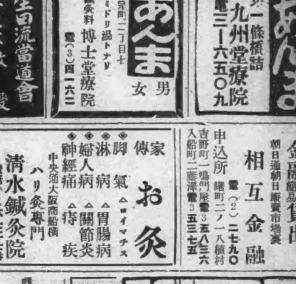














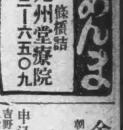








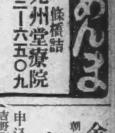


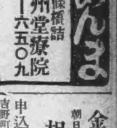


女中入用

















五大人四番

大和運輸の連備有別越及建築土木材料一般別越及建築土木材料一般別越及建築土木材料一般 お茶で茶道具 電話3四七七〇番

電(3)三四六〇番

みどり茶園

三笠町三ノ九

Birth the sales

本央領大阪商船債 中央領大阪商船債

タイピスト 明清タイプライテング教授 中前、午後、夜間 制日通り八十一番地 急領事館前

呼撒(3)六週六七番(今井)

吉野町四ノーニ

り限に人商

0十通徐三

等三七七五(3)電五/三町船人京新 社八會 式 株 融 金 和 昭 七七 西蒙八街道六國外橫屬哈店家

存在处理

千歲九州行近道

三圓七品

は一般には、 はつたのだ。何も諸公を職するに、 だつたのだ。何も諸公を職する口張りのやうだ。その方 だか私に除計に出させやうと が都合の良い事でもあるのか をした。君には實際の所が到つ ・ であるんだらうと思ふが。 ・ なった。 は、 は、

(214)

であらうか。そう量地の鳥とは全々種類地の鳥とは全々種類

原稿)と朱書のこと 原稿)と朱書のこと

種目(賞金)

生作……本紙一ヶ月轄職券 三等 (三名) … 同 一 顕

るものは一切採らず) (郵税不足その値規定に反するものは一切採らず)

1、創作〈小説、戯曲〉 1、創作〈小説、戯曲〉 1、創作〈小説、戯曲〉 1等(一篇)…質金二十四二等(二篇)… 同各十圓二等(二篇)… 同各十圓

用紙は官製ハガキ、一人三 句以内 大 (二名) …… 同 一 圓 人 (三名) …… 同 一 圓

(B) 23 創作……本於編輯局同人 創作……加廉 都 設 兵 特句……一声 龍 刀 兵 川柳…… 青 龍 刀 兵 川柳…… 青 龍 刀 兵

他印染各種

印入

从大和通六四稻荷神社西

りメ染工場

明鳥夢泡雪

て居た。それが鳥だと氣がついたのは今年になってからで

諸君自信の佳品を掲げ、構洲文藝界の健在と逞ましき生り新年文藝を募集することとなつた、清新、意力溢る」る門出を祝し併せて本紙の榮譽を飾るべくひろく諸君よかねてより王道文化の藝術的使命に邁進しつつある本社かねてより王道文化の藝術的使命に邁進しつつある本社

新年文藝懸賞募集

高であるならば、鶴は漢民族についてまはる島であらら。 漢民族の動力のあるところ に誰が、日本民族の勢力のあるたころに島が勢力をしめて なたころに鳥が勢力をしめて へーー、一、二二)

報告に追はは のがけ底に泳げり薄氷 に忙しき豆腐変 短日の風呂沸きかねて焚き急

ぐ床の窓にも早き日暮かな げんげ

志らが洗・赤生流 配達迅 文に調り スリスリ 速 =器 店 角街埠近路票豐 八介一→五八二一(二)電

九八一三(3)電 在町士富

/ 0/

東京市京橋區京橋二丁四

東鮮 民春堂 電話三—三九一番 電話三—三九一番 電話三—三九一番 電話三—三九一番

營旗調

豊築路モンテ

カルロ降

電三二三二0

懸賞童議一等當選作

三中

井百貨店 絕對安全

三滿毛百

幾久屋百貨

賣

熱量强大

ねえ玉ちや

モカで磨い

ん…其歯ス

き烟管が

お先 かけ

は構は

35

先き烟草

口

瓦

カソリ

比

今やシーズンの波に乗って自熱的賣れ 見せるイーストマンの新鋭。3 ミリ型カメラ界の人氣を浚ふ

レチナの断然たる流行は精巧無比の機 他に求め得られない値段とにあり ます

500分の1 迄効くコムパーラピッド。光學的 ンダー齣数指示計等を有し操作は簡 - F3.5 及デッサーF3.5 附の二種 各寫眞材料店にて販賣

大連市山縣通一八一(義 昌 洋 行) イーストマンコダツク會社



.

.

レンクのからに コガネのつぶよってたら一つあげませら サッチャイお袋 これなあに ピンクのからに コガネのつぶよ 甘泉太郎の 甘泉よ 甘

常天 金 2 子

貨貨 店店店 販實 中驗 店支 哈爾麗埠頭區買賣街二 奉天千代田通三四 大連市連續街榮町

四日丁三町曜京第八六六二(三)智章

B

設

9

品一

洋

宝媛房・水道

日本橋通六十三番地

江戸ツ子藝妓の御もて温酒なお座敷と

なしどうぞ御贔負に

大經路民政部前

屋



な

ぜ

歷

番二

印刷

· 三

大川東京

~社.

速に致します 豆個にても配塗は迅

フランスホテル 電話(3)五二四八 *浴室 白 電話變更 米ミ 木炭

調辨 杓 所 店

ラ 疾 ŀ ラ 水 L

亞 各號揃て居ます。 專門藥 (3) 六五二二 三三六四 六六〇七 二五二六

前

辯護士脈六

等位

引地寅

治

外科性病

順天医院

弱 院

随時一龍3·五七九五番

電33・三六七七(房室) 院展標本 小橋茂琳 院 長 小橋茂琳

院 意 第3 · 五二四三

花柳病科 外房科 ● 內科

小兒科專門

ルニス・ヘワイン中毒治療新薬・イ 別 越 荷 物 壁 海 運 輸 井本運送店支店

電話〇〇三七四八番 電宝三八五〇(正金銀戸構) 一般デアスターゼ類と全く 共極を異にせる萬能消化素 情化不良の防止、及之に因す -食物の消化を助け、 食慾を増進し、榮養を増 す目的に比頻なる效果 と登出す 段明音遊車

電子田(

諸書類作成日滿鮮通譚 辯護士黑田實法律事務所 電話(3)五四四九本橋通より東入約一 滿洲國商標登錄

日滿民刑事訴託顧問及鑑定貸家貨地管理 豆草 3 日 通 五 五九〇香

レントゲン設備

新京興安大路二一五 新京興安大路二一五 九九八番

K-28

A STANSON OF THE STAN

Ŀ

山

一片

外一般

SANGWAYAWAWAWAWAWAWAWA

電話石炭部。二〇三二・五三八八

也思

粉末を企業 各議

三共株式會社

目品扱取 がたがあるのではないないのであるというない 東亞ペイント諸建築材料 各國羅紗洋 石炭指定 加藤洋行 新京日本橋通二五 附屬品 京新 式一

SANKYD #

N 科·性 w 科·併設

新京永荣町二丁目 電3 •三九三七臺 高田醫院 留神居

內花畫 柳婦 病人 科科科 完房產 備室室

婚人科 (IREAL) (

産性内 婦病 入科科 畑 畑

P

差一一一 婦人科 內科·小兒科·能科 能長 河野五百里 (料念八會營前) • 物療科

長 【入院尚書・往談問報】 新京神戦ノスが前 ムニョイ 小児科 養春 醫院 徳丸スガ

肥後医院 小内小花產 兒 外無人 科科科科 女 松井 晚子 院長 腔後弘于

(日赤教祭所) 皮膚 地病 外科 大路鷹器富士町二丁目 市橋 貞三

小兒科 温暖

否 医 院

知識眼科

堀

医院

科專門

科科

【入院随意】

胃腸病科呼吸器科

【入院開意】

電3.大六四六番

電る・三一人〇番

電名 • 四八大九番 **新京墨酒路一〇八** 入院 新度神社南横 新原院 專各

太思医

183 - 四七四七十十

痔內一 疾臟外 病科科

完 人院宝

小見科專門

電2 ● 二九〇香 一二九〇香

大学 株田本 さる 大学 株田本 さる 大学 株田本 さる 康德医 古野 病内人 病内人

習解

病病 科科

楽堂医院

豐榮路公設市場入口 果 2●三九七番

安護院

科

內科

花柳病科

產

婦 .

人

科

配列青島ビルニ帝 電3・四二五五番

恋麗 電 2・三九五一番 淺井醫院 電2・一六〇五香 婚產

性皮內

病

闷

都若名

医院

宝

内

電 20二六〇七番 人 科

松震院

H

電3・三七五六番

歴代の、頭痛、解消

會を開き終つて父兄、児童と 同十一時三十分からは父兄娘

▼隣りの羽生博士は「その勘 質に支那服は瀋監だよ」と言

可憐な見童の美事な出来榮へ 意師、鸕等の撃姦會を開供。 第三十分から同や講堂で音樂

の表式から云つてもパッチは に女は衛生を終命

として一感じるとは同課の自慢

内苦心の作であるだけに今日

初の試みとしての

馬車は新駐車場から

が産輸送の爲

回調査に見る兒童向學熱

告しなければならぬので各権の概數を補銀本社へ第一回報 又試験地獄豫想さる

先づ煙突の煤煙から防止!

煙防止座談會 あす中銀で開催

被招待者の全員出席要望

色刷年賀電報

曾

美滋

味養

力

ルシュー

△日

躍日

は宣傳

朝日通り

〇六五

新春お目見得

日満兩樣の嶄新な意匠

の三萬通に對し今年はその約 報の利用者も平均二倍宛は骨 報の利用者も平均二倍宛は骨

満洲ても實施される

原田組移轉合名會社原田銀新京出張所は大同大街原田銀新京出張所は大同大街原田銀新京出張所は大同大街原田和八八八

東五峰面一五家族的優遇

時日

額滿日館

教芸の三人の日

希望者は至急申込まれたいと

御 际 宿泊

宿料低廉

特別慶弔電報

悲喜の彩り現し電々で發案

を美事な意匠に仕 会社では更にお祝 情みを相手にしつ

司總務科長が出席の筈である上り二日間承徳に於て開催さ

三笠校學藝會

三十日開催

への成果を收めて廿七 一の中等単校長會議を開

務科長會議

一、、恩徳教育行政の賞献 等につき充分なる意見の交換 の良策

新京青年學校では専修科昭和十一年度後期滿洲語、講語、 珠算、簿記の識習生一千名を 夢渚は約六百名に達してゐる

四、師範學校卒家生の配置統制に關する平河 型視する事項 一、我國教育行政上現在特に 単級収集項

不の六箇小學校を三

ジ氏手術を受け

麻博士は喜ばしい太鼓判を 復活確實

語で出せ、二十八兩日は各 展のて除雪作業を行ったが のため二十九日も全線鉄航 のため二十九日も全線鉄航

航空全線缺航

商業生徒へ

除雪作業

でも文子さんは異員の取調べを離れた文子さんとは数々の整備に胸一ばいらしく。それ

戰跡記念碑設計圖案 當選者決定發表

長となつて各方面の意味副長が く當選者ならびに當選びへ審査に當つた結果

△殿跡記念碑 A 陳原賞配計入 賞者 一等大連復富久町一百二十一等大連復富久町一百二十 京都正二、二等一席新京軍經 東部工務科、青木勝、二等 一席新京興安大路三三五第 一座神どル秀島乾、三等一

牛賀狀の激増見越し

化大な臨時雇ひ

新装の切手、

スタムプも到着

張り切った郵便局員

療

一(2)話電

上をいて演告致候

答をした上内地出奔の事情や将來の抱負について種々語つた

設間場

所、興亜胡同三〇一號、外変響と
取、六墨、七墨
、七墨・七墨・七墨・七里・大小墨校の中間

大量、七量 根本小學校の中間 外交響と

小住宅貸家

設間場

斯、 昌平胡同一一六號 取、 四疊半、六疊、玄陽

御用の方は 電空二七八七番

白菊町バス停留所近し

(康徳會館裏交通便利)北安南胡同七一三號

間 取 應接間 (六叠) 六叠(床付) 四間 取 應接間 (六叠) 六叠(床付) 四間合先 電話(2)四回三〇書

康德

國務院地籍整理局 三年十一月 日

四華半 家 家設間場

庭

希望の御方は電話へるン一六三〇香

付瀬今縣所とは何等關係無之候間御了溧相成度爲念紙大正五年十月十二日生大正五年十月十二日生 玉点 大正二年十二月五日生

面老川里

本籍朝鮮忠北永同郡梅谷面木橋朝鮮全南光州郡林谷面木橋朝鮮全南光州郡林谷面木の者不都合有之解備致候

英語相

中一年十一月二十八日 入船町四丁目十九番鄉 調印 0

ム饅頭 K 五個

舖 富路五品 の爲特

(2)四九六二番

•製

少に抱

人 星

子 御 部 富

(年日 至午後九時

來る 二十八日 (主曜日)

於吉野町

年末御贈答用向各種 主催 视町 念 公會堂

青井表具店美術

自慢門一十二一 週年端恩書

[(L)

整然さした驛前廣場の交通

製然大連 倭文子さん

社長來京 野口朝鮮窒素

類で塚本博士に尋ねた▼塚本博士にいす。或は野苔り



女を引っ提って只は置かね」

町の角から伸町のかへ助らうと と、響品屋の家を飛出して、町

れていったのが定やら便穴にある れていったのが定やら便穴にある

では大連ひ、甲所まで卒足をよむ

方においでになります

「ナニお志津が歴代にゐるとな

本社 大 瓯

發賣元

藤澤友吉商店

变店 大部 李天 策原 京城

一たい以はアノ女だ、他者には 一ない以はアノ女だ、他者には

小田俊三先生「喘息の話」

小冊子あり御申越次第贈名

麻疹せきへ

す、同病は

に伴ふ咳に良し

用なくの背面を有する心能なし

八四日日分分分

五三二十

六四十

十月分三十八月

本舗

東京市神田高豊島町東京市神田高豊島町

香味真然にて脳重く●

細動に副作

百日せきへが子機

福根を残されてう

「キャー」 日野園、御師館代」と呼かけた者がある、人郎繁は と呼かけた者がある、人郎繁は

いのです

聞ひます、さらでないと申覧がな 「サアどうぞ即一緒においでを

見ながら強く

うなさつたのです、棚下町のお

たではないかし

都管で強服の爲に液はれている

題たぞ、お恋様は

日

『甲唇の棚町ではないか』

ては

一腹所の二丁町から手仓が米で

今日はどうあつてもお運用さなく がら、お運用さなかつたら様点面 がら、お運用さなかつたら様点面

定價

五〇〇章 三、五〇

一分りましたよ、腹肝の二丁町

「ナニッ」

的效果を得且忌じべき何等副作用な 其協同作用により最も優秀なる治療 ニドリンパパペリンの適量を配合し

く糖衣錠にして服用容易なり

甲狀腺共他二三の内分泌製剤にユア

上旅

征 太

鄭 一演

桃

燕

妖

魔:

京 間 新 日 へかうられていつたと云ふっちゅ 関くして立民つてまた いて来てくれ られ先だげで好い、鳥渡いつて聞 吸いつて聞いて來ます」 「そん事なら難はありません。

「久太郎は居るか」 学都野人眼は、関守居の響きん 一下は腕でございますして 関みがあるまいて異れ

野が眺の形で直にたちました」 を准と云ふ腹が来て居たが、どこ して来ては臭れまいか、彼魔にお 一大阪屋館吉の所へいつて開合 できる際しいなア、・・・ へエ戻るには戻りましたが、

つてはいけません、お志津機には そのだら」 肘はないと思行すのでございます こんだ事があるのでなり 「お恋津殿に用があればこそ命

出ていったが、 では、 ではなまも下さい、お 今日もおあむ申さぬかと、イナン

ございます、アノ一附も殴れと固 をでいったが、途に貴様にあはず を進めまし とにする、今日は此方に種々と収

中版に通はうと在じて遊々宇都宮



き

管支カタル 呼吸器疾患にもて氣管支炎 土 寛治先生 が十数年來苦辛研究本利は京都帝國大學教授醫學博士 流行性感胃 の上創製せられたる氣管支鰭症の理 適 應 百日咳 肋膜炎 急性慢性の氣 症

辻。士博学医 授载大帝都京

疾咳患者八たんにてゴホンへと酸入

龍角散の

主効

喘息患者

似だっと

思される名と

風邪咳者

際に作ぶせき等のせき高

切於納持

咳頻發者

他人と影響のできぬほどの人と

血痰患者

人は数はの時々

服用効果顕著

肺病咳者

作品はカラセ

等、脈炎等に

連切す 核でにそ をいち 人の故一常元ます。 をである。ない。 のでは、 のででは、 のでででは、 のでででは、 のでででは、 ないでは、



疊

0

御用は

絶對信用のできる

大中小各種用器

機を接せき 感 百 胃 HE 世 世 思知 き

燃

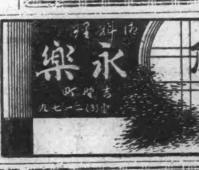


眼 科 利京錦町三丁目七 院長中山 科医院隣)









目丁四町吉住京新

支號東伊 秦四一四五3話章

記下は**女**注御の炭石 ひ願御に店賣販定指 すまし致

商組合

定 同三二二五〇八九九

ひ致しますから今後は石炭と引換に御支拂ひ下さる機御顧代金を即時御支拂ひなき向が御座いまして整理上大變困代金を即時御支拂ひなき向が御座いまして整理上大變困

E 赤鱼 木町

防寒靴と防寒草履 洋 行

0 1 他厶色印品 新路

金 物 お正月用品豐富に取揃つて居ります 百貨店 京三笠 荒物 」 二 本 管 種

a